

第1回経営研修会を開催

「強い会社を育てるには」

ACTIVE KUMIAI



雨宮氏(EMTビジネスコンサルティング)によるわかりやすい講習

協同組合甲府市造園協会(埴原喜久男理事長)は、甲府市内の造園業者20社で組織され、甲府市内の緑地管理の共同受注を中心に活動している。今年度の教育情報事業では、先進地の視察研修とともに専門家による経営研修会を計画した。

8月24日に甲府・びゅあ総合で行われた研修会

協同組合甲府市造園協会

は、組合員18名が参加し、講師に経営コンサルタントの(株)EMTビジネスコンサルティング雨宮哲也氏を招き、「経営者の役割」～強い会社を育てるには～のテーマで行われた。

研修は、経済情勢や金融環境の理解、資金繰りや毎月の試算表の見方、金融機関との関わり方、人材育成などのテーマで果たすべき経営者の役割という視点で実例や演習問題を交えながら進められた。

雨宮氏は、「経営者は、経済情勢や金融環境などの外部要因を理解した上で、試算表、資金繰り表、返済計画などの資料を基に会社の財務状況を常に把握しておかなければならない。人事考課や人材育成により、社内モチベーション向上を図らなければならない。」と経営者の経営管理について説明した。

この経営研修会は、平成21年に設立され、共同受注事業に邁進してきた組合にとって初めての試みであった。参加者は、「現在の金融情勢や金融機関との関わり方について非常に参考となる内容だった。自社の財務・組織面を見直す良い機会となった。」と感想を述べた。組合は今後も、組合員企業の個々の経営力向上に役立つ研修会を継続して行っていく。



熱心に聞き入る参加者

TOPICS